

平成22年12月4日（土）実施 大刀洗町事業仕分け

1 事業名及び担当課

事業番号	事業名	担当課
1-1	文書管理システム指導点検業務委託	総務課

2 仕分け結果 () は、仕分け人の判定結果

不要	民間	国・県・広域	町(要改善)	町(現状維持)	判定結果
5(4)	0	0	7	0	町(要改善)

3 仕分け人及び判定人コメント

(仕分け人コメント)

- 外部から指導を受ける難しい仕事ではない。町独自で管理しても良いのではないか。
- 職員がチェックするほうが業務上の意識改善にもつながる。
- 意識の徹底と継続性のためにはもっと効果的なやり方がある（幹部職員が意識を持つことが大事。）。今のモグラ叩きでは解決にならない。
- 毎年定期的に同じ検査をするだけなら不要。電子データ保存管理等を含め、システムのバージョンアップをするなら意味がある。
- 巡回指導結果の向上より、住民に対する正確な情報公開が目的となるはず。民間の指導ではなく幹部職員によるチェックのほうが効率的。

(判定人コメント)

- 町職員の管理ができるのではないか。個人任せにするのではなく、2名体制など。
- 職員の意識向上が大事。外の目も必要だが、内容を少し見直す必要あり。
- お金を使って専門家を呼ぶ必要性があるのか。担当者の異動で文書管理が乱れるなら、その原因に対する対策はとられているか（マニュアル等。）。また、当初は3年間の予定だったのが今まで実施されているということは導入当初の目的と変わっていないか。
- 個人情報も扱っているのだからいつでもA判定であるべきではないか。平成15年度からの事業なのに効果が出ていないと思う。
- 外部評価の意味は大きいが、職員はその必要性をどう認識しているのか。適切な管理技術の向上に努めてほしい。
- 文書管理については民間に委託すべきものではない。税金の無駄遣いだと思う。
- 将来的には外部委託でなく職員が管理すべき。

4 今後の方針

巡回指導と維持管理研修については、職員の意識付けの機会として継続したいと考えるが、隔年実施や新システムへの移行なども検討する。また、指摘の多い独自管理への取組みとしては、巡回指導における指摘事項の改善状況のチェック及び抜き打ち検査（総務課長同伴）を実施する。